

平成 30 年度 第 3 回海老名市子ども・子育て会議 次第

日 時：平成 30 年 12 月 19 日（水） 午前 10 時から

場 所：えびなこどもセンター 201 会議室

1 開 会

2 議 題

【 報 告 事 項 】 学童保育クラブの開設について（資料 1）

【 審 議 事 項 】 特定教育・保育施設の定員設定について（資料 2）

第 2 期計画のスケジュールの見直し（資料 3）

第 2 期計画の第 1 期計画の評価・検証方法について（資料 4）

第 2 期計画のニーズ調査（案）について（資料 5）

3 閉 会

柏ケ谷小学校区学童保育クラブの開設について（情報提供）

柏ケ谷小学校区には、現在「ひまわりクラブ」（2 支援単位）がありますが、利用希望者が多く、従前より学童保育クラブを充足する必要がある地域と判断していました。

この度、その地域に下記のとおり新規の学童保育クラブが開設することになりましたのでお知らせいたします。

記

- 1 開設事業所名 柏ケ谷えびっこ学童クラブ
- 2 開設場所 海老名市柏ケ谷 9 7 9－3－2



- 3 開設事業者 一般社団法人えびっこ学童クラブ
- 4 開所年月 平成 31 年 4 月 1 日（予定）
- 5 柏ケ谷小学校区の学童保育クラブの状況（平成 31 年 4 月現在）

学童クラブ名	定員数
ひまわりクラブ A	13 人
ひまわりクラブ B	23 人
柏ケ谷えびっこ学童クラブ	30 人（予定）

特定教育・保育施設の定員設定について

1 概 要

特定教育・保育施設の利用定員は、市が定めることとなっており、その設定に関しては、子ども・子育て支援法第77条の定めにより、子ども・子育て会議の意見を聴くこととなっています。

このことから、平成31年4月から認定こども園へ移行する下記幼稚園について、御審議をお願いするものです。

※ 海老名市では、利用定員を認可定員と同一としています。

2 認定こども園移行園

名 称：旭たちばな幼稚園

種 別：幼稚園型認定こども園

設 置 者：学校法人妙常学園

利 用 定 員：270名（1号認定；200名、2号認定；70名）

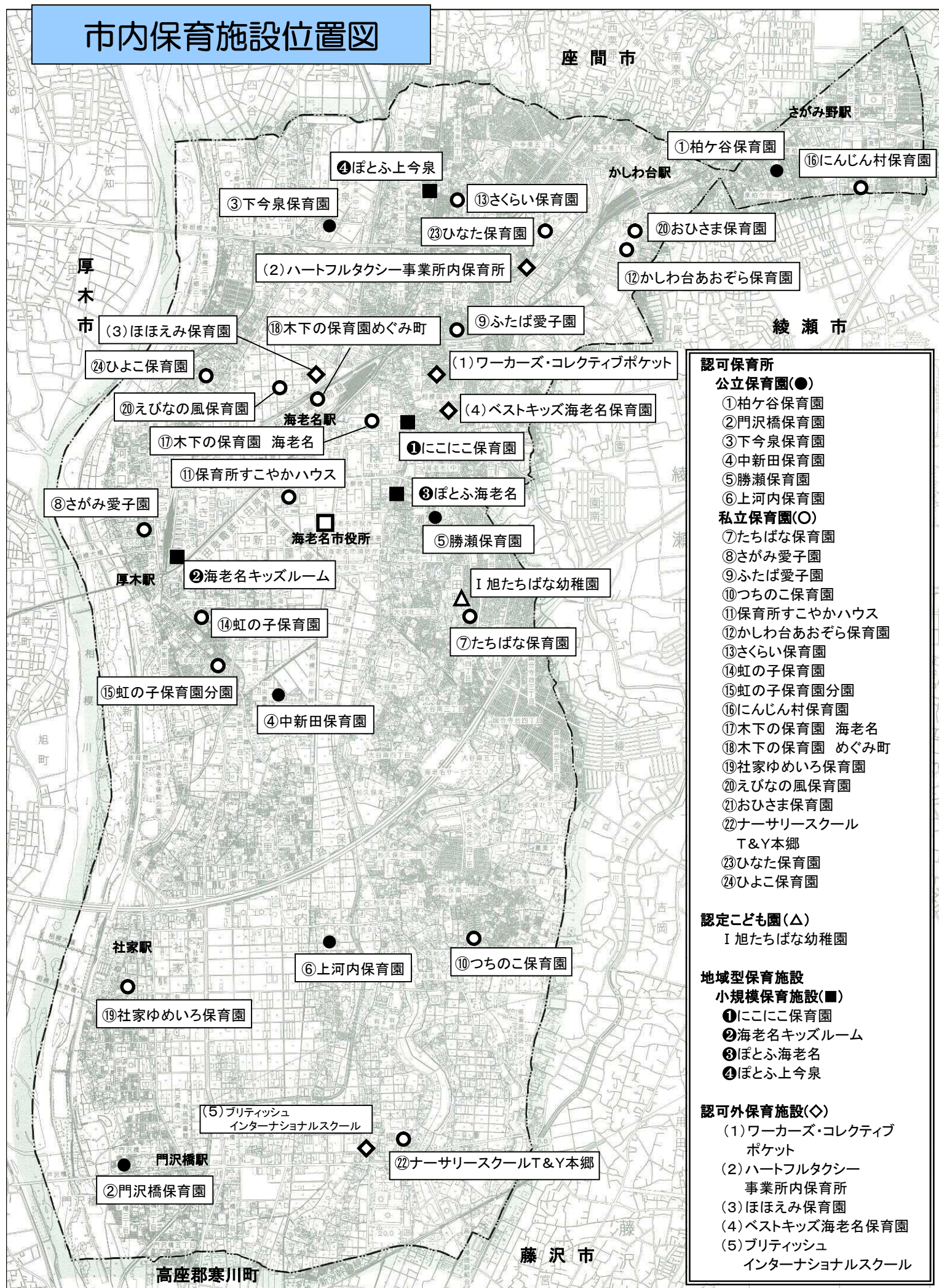
所 在 地：海老名市浜田町23-26

移行予定日：平成31年4月1日

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の定員設定について

教育・保育施設			利用定員			計	備考
設置者区分	設置者	施設名称	3号認定	2号認定	1号認定		
特定教育・保育施設（保育所）							
市町村	海老名市	柏ヶ谷保育園	33	87	0	120	変更なし
市町村	海老名市	門沢橋保育園	24	36	0	60	変更なし
市町村	海老名市	下今泉保育園	48	72	0	120	変更なし
市町村	海老名市	中新田保育園	82	118	0	200	変更なし
市町村	海老名市	勝瀬保育園	25	35	0	60	変更なし
市町村	海老名市	上河内保育園	37	83	0	120	変更なし
社会福祉法人	妙常会	たちばな保育園	51	69	0	120	変更なし
一般財団法人	春秋会	さがみ愛子園	30	90	0	120	変更なし
一般財団法人	春秋会	ふたば愛子園	45	135	0	180	変更なし
社会福祉法人	寿会	つちのこ保育園	24	36	0	60	変更なし
社会福祉法人	ケアネット	保育所すこやかハウス	30	30	0	60	変更なし
社会福祉法人	あゆみ会	かしわ台あおぞら保育園	27	33	0	60	変更なし
社会福祉法人	慶泉会	さくらい保育園	24	36	0	60	変更なし
社会福祉法人	スプラウトユニティー	虹の子保育園	29	31	0	60	変更なし
社会福祉法人	スプラウトユニティー	虹の子保育園分園	12	18	0	30	変更なし
社会福祉法人	青い草の会	にんじん村保育園	27	33	0	60	変更なし
株式会社	木下の保育	木下の保育園 海老名	22	28	0	50	変更なし
株式会社	木下の保育	木下の保育園 めぐみ町	23	27	0	50	変更なし
株式会社	ステーション	社家ゆめいろ保育園	36	54	0	90	変更なし
社会福祉法人	プレマ会	えびなの風保育園	48	72	0	120	変更なし
株式会社	カスタムメディカル研究所	おひさま保育園	24	36	0	60	変更なし
社会福祉法人	さとり	ナーサリースクールT&Y本郷	33	45	0	78	変更なし
社会福祉法人	夢の成る木	ひなた保育園	30	42	0	72	変更なし
NPO法人	ひよこ保育園	ひよこ保育園	24	36	0	60	変更なし
計			788	1,282	0	2,070	
特定教育・保育施設（幼稚園）							
個人	鍵渡 嘉正	海老名幼稚園	0	0	350	350	変更なし
個人	鍵渡 嘉正	有鹿幼稚園	0	0	210	210	変更なし
計			0	0	560	560	
特定教育・保育施設（認定こども園）							
学校法人	妙常学園	旭たちばな幼稚園	0	70	200	270	新規移行
計			0	70	200	270	
特定地域型保育事業（小規模保育事業）							
個人	木村 伸之	にこにこ保育園	19	0	0	19	変更なし
個人	鍵渡 嘉正	海老名キッズルーム	18	0	0	18	変更なし
株式会社	ソーシエ	ぼとふ海老名	19	0	0	19	変更なし
株式会社	ソーシエ	ぼとふ上今泉	19	0	0	19	変更なし
計			75	0	0	75	
総計			863	1,352	760	2,975	

市内保育施設位置図



認可保育所

公立保育園(●)

- ① 柏ヶ谷保育園
- ② 門沢橋保育園
- ③ 下今泉保育園
- ④ 中新田保育園
- ⑤ 勝瀬保育園
- ⑥ 上河内保育園

私立保育園(○)

- ⑦ たちばな保育園
- ⑧ さがみ愛子園
- ⑨ ふたば愛子園
- ⑩ つちのこ保育園
- ⑪ 保育所すこやかハウス
- ⑫ かしわ台あおぞら保育園
- ⑬ さくらい保育園
- ⑭ 虹の子保育園
- ⑮ 虹の子保育園分園
- ⑯ にんじん村保育園
- ⑰ 木下の保育園 海老名
- ⑱ 木下の保育園 めぐみ町
- ⑲ 社家ゆめいろ保育園
- ⑳ えびなの風保育園
- ㉑ おひさま保育園
- ㉒ ナーサリースクール T&Y本郷
- ㉓ ひなた保育園
- ㉔ ひよこ保育園

認定こども園(△)

- I 旭たちばな幼稚園

地域型保育施設

小規模保育施設(■)

- ① にこにこ保育園
- ② 海老名キッズルーム
- ③ ぽとふ海老名
- ④ ぽとふ上今泉

認可外保育施設(◇)

- (1) ワーカーズ・コレクティブ ポケット
- (2) ハートフルタクシー 事業所内保育所
- (3) ほほえみ保育園
- (4) ベストキッズ海老名保育園
- (5) プリティッシュ インターナショナルスクール

第2期 子ども・子育て支援事業計画 スケジュール

実施時期		子ども・子育て会議	委託契約
平成30年	7月		
	8月		
	9月		
	10月	10/24_平成30年度第2回会議開催 →新計画の概要・スケジュール →公立保育園のあり方（報告事項）	10/4_プロポーザルの告示
	11月		11/21_契約締結
	12月	12/19_平成30年度第3回会議開催 →現計画の評価・検証の方法について →ニーズ調査（案）について	12/14_ニーズ調査（案）決定
平成31年	1月		ニーズ調査実施 →実施期間：1/11（金）～1/24（木）
	2月		ニーズ調査集計・分析
	3月		ニーズ調査集計・分析 →分析結果報告
	4月		量の見込み推計・各事業の洗い出し
	5月	上旬：平成31年度第1回会議開催 →第1期評価・検証結果 →ニーズ調査分析結果報告	量の見込み推計・各事業の洗い出し
	6月	下旬：平成31年度第2回会議開催 →第2期計画の各事業の選定	量の見込み推計・各事業の洗い出し 骨子案作成
	7月	下旬：平成31年度第3回会議開催 →第2期計画の各事業の量の見込み決定	量の見込み推計・各事業の洗い出し 骨子作成
	8月	下旬：平成31年度第4回会議開催 →委員改選 →第2期計画策定の引き継ぎ	素案作成
	9月		素案作成
	10月		素案作成
	11月	下旬：平成31年度第5回会議開催 →諮問・答申（案を審議）	素案作成
	12月		パプコメ準備
平成32年	1月	（状況により）平成31年度第6回会議開催 →パプコメ実施状況報告	計画の修正
	2月		概要版作成
	3月		印刷製本 納品

海老名市子ども・子育て事業計画の評価・検証スキーム

1 教育・保育及び地域子育て支援事業・サービス等のニーズ量、確保策の検証

○第1期計画において設定しているニーズ量と現状の乖離状況を把握し、人口推計やニーズ調査に基づく潜在家庭類型、就園希望率の妥当性を検証するとともに、確保策についても、事業実施状況を踏まえ評価・検証を行います。



4 第1期子ども・子育て支援事業計画の体系ごとの課題整理

○教育・保育及び地域子育て支援事業・サービス等のニーズ量、確保策の検証、事業実施状況、アンケート調査結果踏まえ、第1期子ども・子育て支援事業計画の体系に基づき、課題を整理します。

(1) 新たなえびなの子育て施策

(2) 幼児の教育・保育の課題解消に向けた取組の推進

(3) 地域における子育ての支援

(4) 母性並びに乳児および幼児等の健康の確保および増進

(5) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進

(6) 要保護児童への対応などきめ細かな取組みの推進

2 事業実施状況からの課題整理

○毎年度実施している第1期計画に基づく事業の評価における実施状況、次年度へ向けた改善点、子ども・子育て会議の審議結果等を踏まえ、事業実施状況からの課題を整理します。



3 アンケート調査結果を踏まえた課題整理

○経年比較やクロス集計を行い、アンケート調査結果を分析するとともに、相談体制や情報提供の充実、貧困対策といった視点で課題を整理します。



海老名市二一ズ調査票 (就学前児童用)

いただいたご回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます。
ぜひご回答いただきますよう、お願い申し上げます。

【調査票ご記入に際してのお願い】

1. 調査票には、お子さんの保護者の方が記入してください。(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
2. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
3. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例：午後6時→18時)で記入してください。
4. 調査票が複数届いているご家庭へ

就学前の調査票は、幼稚園、保育所を通じての配布と、在宅のお子さんへは、郵送にて送付いたしました。

調査票が複数届いているご家庭は、下記表をご覧ください、調査対象児童をご確認ください。

なお、就学前用と小学生用の調査票が届いているご家庭は、調査内容が異なりますので、それぞれ1通ずつご回答ください。

下の子	上の子	調査対象児童
保育所	保育所	下のお子さんを対象〔1通のみ回答〕
保育所	幼稚園	下のお子さんを対象〔1通のみ回答〕
幼稚園	幼稚園	下のお子さんを対象〔1通のみ回答〕
在宅	幼稚園	幼稚園児を対象〔1通のみ回答〕
在宅	保育所	保育園児を対象〔1通のみ回答〕
在宅	在宅	下のお子さんを対象〔1通のみ回答〕
未就学児	小学生	調査内容が異なりますので、それぞれ調査対象としてください

お住まいの地域についてうかがいます。

問 1 お住まいの地区として当てはまるところ 1 つ に○をつけてください。

- | | | | | | |
|----------|----------|----------|---------|----------|---------|
| 1. 柏ヶ谷 | 2. 東柏ヶ谷 | 3. 上今泉 | 4. 下今泉 | 5. 上郷 | 6. 国分北 |
| 7. 国分南 | 8. 望地 | 9. 中央 | 10. 河原口 | 11. さつき町 | 12. 中新田 |
| 13. 勝瀬 | 14. 大谷 | 15. 大谷北 | 16. 大谷南 | 17. 国分寺台 | 18. 浜田町 |
| 19. 杉久保 | 20. 杉久保北 | 21. 杉久保南 | 22. 上河内 | 23. 中河内 | 24. 本郷 |
| 25. 社家 | 26. 今里 | 27. 中野 | 28. 門沢橋 | 29. 扇町 | 30. 泉 |
| 31. めぐみ町 | | | | | |

お子さんとお家族の状況についてうかがいます。

問 2 対象のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は 1 枠に 1 字。)

平成 □□ 年 □□ 月生まれ

問 3 対象のお子さんと同居されている方、すべてに○をつけてください。続柄はお子さんから見た関係です。また、同居している家族全員（保護者と該当のお子さんを含む）の人数をご記入ください。

- | | | | | |
|----------|--------|-------|-------|----------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 祖父 | 4. 祖母 | 5. 兄弟・姉妹 |
| 6. その他親族 | 7. その他 | | | |

※同居している家族の人数

家族全員で □□ 人

問 4 あなたのご家庭は、どのような住宅にお住まいですか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | | |
|-------------|------------|-----------------|
| 1. 持ち家 | 2. 民営の賃貸住宅 | 3. 県営・市営などの賃貸住宅 |
| 4. 社宅・公務員住宅 | 5. 住宅に間借り | 6. その他 () |

問 5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問 6 対象のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

問7 あなたには、何人お子さんがいらっしゃいますか。また、理想的なお子さんの人数は何人ですか。それぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①実際のお子さんの人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. その他 (人)
②理想のお子さんの人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. その他 (人)

「理想的な子どもの人数」より「実際の子どもの人数」が少ない方にうかがいます。

問7-1 少ない理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 今は少ないが、今後、子ども（きょうだい）を持ちたいと考えている	3. 家が狭いから
2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから	5. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
4. 自分の仕事（勤めや家業）に差し支えるから	7. 高年齢で産むのはいやだから
6. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから	10. 欲しいけれどもできないから
8. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	12. 配偶者が望まないから
9. 健康上の理由から	
11. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから	
13. 定年退職までに、一番下の子が成人してほしいから	
14. その他 ()	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問8 日頃、対象のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある ⇒ 【問9-1へ】	2. ない ⇒ 【問10へ】
-----------------	----------------

問9で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親族	2. 友人・知人
3. 近所の人	4. インターネット（SNS）
5. 子育て支援センター（地域版子育て支援センターの「SORA」と「はらっぱ」を含む）	
6. 市の子育て関連窓口の職員	7. 保育士や幼稚園教諭
8. 児童相談所（厚木保健福祉事務所）	9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけ医	11. その他 ()

問 10 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. こどもの発達に関すること
2. こどもの教育に関すること
3. こどもの食事に関すること
4. こどもの育児について相談相手がいない
5. こどもの育児に自信がもてない
6. こどもの育児について配偶者やパートナーと意見が合わない
7. こどもの育児について配偶者やパートナーの協力が無い
8. こどもの育児について会社や職場の理解が足りない
9. こどもと一緒に過ごす時間が十分とれていない
10. こどもと一緒に遊ぶ場所が少ない
11. 子育ての疲れ・ストレスが大きい
12. 子育ての出費が大きい
13. 近所付き合いがうまくいかない
14. その他（ ）

問 11 子育て支援に関する情報をどこから主に入手していますか。当てはまる番号にすべてに○をつけてください。

1. 市の広報やホームページ
2. 市が発信している携帯アプリ等（子育て応援アプリ「子育てタウン」、予防接種スケジュール管理サイト「えび〜にゃのちっくんナビ」など）
3. 市が発行しているパンフレット（「子育てガイドブックすくすく」や「えびな健康だより」など）
4. 子育て支援センター（地域版子育て支援センターの「SORA」と「はらっぱ」を含む）
5. 市の子育て関連窓口の職員
6. 親族（自分の親など）
7. 友人・知人
8. 市が発行する以外の子育て情報誌
9. テレビ・ラジオ・新聞
10. インターネット（SNS）
11. かかりつけ医
12. その他（ ）

問 12 子育てに関してどのような情報を知りたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親子で交流できる場や催し
2. 親同士が交流できる場や催し
3. 子育て相談や講座
4. 保育園・幼稚園
5. 一時預かり・送り迎え等の保育サービス
6. 子育てサークルや団体の活動内容
7. 同じ立場の親の会
8. 医療機関
9. 公園や遊び場
10. 子育て仲間で集うために使える場
11. 親子で行けるイベント等
12. 子連れで行けるお店
13. その他（ ）

問 13 対象のお子さんのかかりつけの（病気や発育について相談できる）医者がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる
2. いない

問 14 休日や夜間にお子さん（対象のお子さんに限りません）が病気になったときに受診できる医療機関を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 知っている
2. 知らない

問 15 日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサポートはどのようなものだと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 親の不安や悩みの相談 | 2. 子育てに関する総合的な情報提供 |
| 3. 子育て中の親同士の仲間作り | 4. 子育てについての講座 |
| 5. 子どもの発達や幼児教育のプログラム提供 | 6. 子どもを遊ばせる場や機会の提供 |
| 7. 親のリフレッシュの場や機会の提供 | 8. 父親の育児参加に関する意識啓発 |
| 9. 子どもの病気や障がいについての相談 | 10. 特にない |
| 11. その他 () | |

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 16 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】	(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である → 【問 16-1のみ】	1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である → 【問 16-1のみ】
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である → 【問 16-1、問 16-2へ】	3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である → 【問 16-1、問 16-2へ】
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない → 【問 16-3へ】	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない → 【問 16-3へ】

問 16 の (1) 母親または (2) 父親で「1.～4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、平均的なパターンについてお答えください。□内に数字で記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
1 週当たり □ □ 日	1 週当たり □ □ 日
1 日当たり □ □ 時間	1 日当たり □ □ 時間

問 16 の (1) 母親または (2) 父親で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。

問 16-2 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 16 の (1) 母親または (2) 父親で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-3 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する□内には数字でご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労したい	2. 1 年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい ↓	3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい ↓
《希望する就労形態》 ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) → 1 週当たり □ 日 1 日当たり □□ 時間	《希望する就労形態》 ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) → 1 週当たり □ 日 1 日当たり □□ 時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 17-1 に示した事業が含まれます。

問 17 対象のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 【問 17-1～17-4へ】

2. 利用していない ⇒ 【問 17-5へ】

問 17-1～17-4は、問 17 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-1 対象のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で自治体の認可を受けた施設）
6. 会社の託児施設
7. ベビーシッター
8. その他（ ）

問 17-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか（数字は1 枠に1 字）。

※時間は、必ず（例）『09 時』～『18 時』のように 24 時間制でご記入ください。

※複数の事業を利用されている場合は、合計の数字でお答えください。

（1）現在	（2）希望
① 1 週当たり 日	① 1 週当たり 日
② 1 日当たり 時間	② 1 日当たり 時間
③ 時間 時～ 時まで	③ 時間 時～ 時まで

問 17-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 海老名市内 | 2. 他の市区町村 |
|----------|-----------|

問 17-4 お子さんが通う教育・保育事業（幼稚園、保育所等）を決める理由は何を第 1 として考えますか。1 つに○をつけてください。理由の 3 番は駅名もご記入ください。

- | | | |
|-----------|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 自宅に近い | 2. 職場に近い | 3. 駅に近い→駅名（ <input type="text"/> 駅） |
| 4. 園の運営方針 | 5. その他（ <input type="text"/> ） | |

問 17 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。理由の 8 番は年齢もご記入ください。

1. すべて子どもの親がみている
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 申し込みをしているが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、就労できない
8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）
9. その他（）

問 18 すべての方にうかがいます。現在、利用していないにもかかわらず、下記の国の方針（幼児教育・保育の無償化）を踏まえて、今後対象のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業を1つに○をつけてください。

政府は、消費税率引き上げの時期に合わせて、認可・認可外を問わず幼稚園、保育所、認定こども園において、3歳から5歳までのすべての子どもと、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもについて、現在は利用料が発生しますが、無償になる方向です。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で自治体の認可を受けた施設）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
11. その他（

問 18-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 海老名市内 2. 他の市区町村

お子さんの子育て支援センターの利用状況についてうかがいます。

問 19 現在の子育て支援センター（地域版子育て支援センターの「SORA」と「はらっぱ」を含む）の利用状況についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は1桁に1字）。

1. 利用している 1 か月当たり 回程度
2. 利用していない

問 20 今後の子育て支援センターの利用希望についてうかがいます。今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。 _____

1. 利用していないが、今後利用したい ⇒ 1か月当たり 回程度利用したい
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい ⇒ 1か月当たり 回程度利用したい
3. すでに利用しており、今後も同じように利用したい
4. 利用しない

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。（平日の教育・保育を利用する方のみ）

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 17 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。

問 21 この 1 年間に、対象のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. あった ⇒【問 21-1 へ】

2. なかった ⇒【問 22 へ】

問 21 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 対象のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。数字は 1 枠に 1 字）。

※半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。

1 年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	□□□ 日	【問 21-2 へ】
イ. 母親が休んだ	□□□ 日	
ウ. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	□□□ 日	【問 21-4 へ】
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□□ 日	
オ. 病児・病後児の保育を利用した （保育所（園）で実施しているサービスを含む）	□□□ 日	
カ. ベビーシッターを利用した	□□□ 日	
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□□ 日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□□ 日	
ケ. その他（ ）	□□□ 日	

問 21-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-2 保護者が休んだその際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

※**病児保育**・・・病気のお子さんを医療機関などの専用施設で一時的にお預かりします。一定の利用料がかかる場合があります。

※**病後児保育**・・・お子さんが病気の回復期であり、まだ集団保育が困難な期間に、えびなこどもセンターで一時的にお預かりします。

1. できれば病児保育施設等を利用したい ⇒ □□ 日

2. できれば病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□ 日

3. 利用したいとは思わない ⇒【問 21-3 へ】

問 21-2で「3. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-3 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
4. 利用料がかかる、または、わからない
5. 親が仕事を休んで対応する
6. その他（

）

問 21-1で「ウ.」から「ケ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 21-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日
2. 休んで看ることは非常に難しい

お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
うかがいます。

問 22 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

利用している事業	日数（年間）
1. 保育所の一時預かり（私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	日
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	日
3. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	日
4. ベビーシッター	日
5. その他（	日
6. 利用していない ⇒ 【問 22-1】	

問 22で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 22-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業がない
3. 事業の質に不安がある
4. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（

）

問 23 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数は、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください(数字は1枠に1字)。
 ※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □□□ 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	□□□ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	□□□ 日
ウ. 不定期の就労	□□□ 日
エ. その他 ()	□□□ 日
2. 利用する必要はない	

問 24 この1年間に、保護者の用事により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。 あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(数字は1枠に1字)。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった ⇒【問 24-1 へ】	□□□ 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	□□□ 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	□□□ 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	□□□ 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□□ 泊
	カ. その他 ()	□□□ 泊
2. なかった		

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 25 対象のお子さんについて、小学校に就学した際に、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

※時間は必ず（例）『18 時』のように 24 時間制でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 日くらい→ 下校時から 時まで
5. あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブ	週 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 日くらい

問 25 で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-1 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※利用したい時間帯を、□内に（例）『0 9 時』～『1 8 時』のように 24 時間制でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

（1）土曜日	（2）日曜日・祝日
1. 利用したい -----↓ 《利用したい時間帯》 時から 時まで	1. 利用したい -----↓ 《利用したい時間帯》 時から 時まで
2. 利用する必要はない	2. 利用する必要はない

問 25-2 対象のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※利用したい時間帯を、□内に（例）『0 9 時』～『1 8 時』のように 24 時間制でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

1. 利用したい -----→ 2. 利用する必要はない	《利用したい時間帯》 時から 時まで
---------------------------------	---

育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 26 対象のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した (取得中である) ⇒ 【問 26-1 へ】	2. 取得した (取得中である) ⇒ 【問 26-1 へ】
3. 取得していない	3. 取得していない

問 26 で母親・父親が「2. 取得した (取得中である)」と回答した方にうかがいます。

問 26-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 【問 26-2 へ】	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒ 【問 26-2 へ】
2. 現在も育児休業中である ⇒ 【問 26-4 へ】	2. 現在も育児休業中である ⇒ 【問 26-4 へ】
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問 26-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 26-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください (数字は 1 枠に 1 字)。

(1) 母親	(2) 父親
① 実際の取得期間 □□ 歳 □□ ケ月	① 実際の取得期間 □□ 歳 □□ ケ月
② 希望 □□ 歳 □□ ケ月	② 希望 □□ 歳 □□ ケ月

問 26-2 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 26-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

問 26-1 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 26-4 お子さんが必ず利用できる事業があれば、育児休業満了時まで取得しますか。または、預けられる事業があっても満了になる前に復帰しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業満了まで育児休業を取得したい	1. 育児休業満了まで育児休業を取得したい
2. 育児休業満了になる前に復帰したい	2. 育児休業満了になる前に復帰したい

母親の妊娠、出産等についてうかがいます。

問 27 対象のお子さんの妊娠中に妊婦健康診査を受診しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 定期的に受診した | 2. 定期的に受診しなかった |
|-------------|----------------|

問 27 で「2. 定期的に受診しなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問 27-1 理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| 1. 仕事が忙しかった | 2. 家事や育児で忙しかった |
| 3. 施設が遠かった | 4. 出産できる医療機関が少なく選ぶことができなかった |
| 5. 待ち時間が長かった | 6. 料金が高かった |
| 7. 順調だと自信があった | 8. きょうだい児を連れていくのが大変だった |
| 9. その他 (|) |

問 28 妊娠中に重要なサポートとはどのようなものだと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 母親の健康面の相談 | 2. 赤ちゃんの育児相談・健康面の相談 |
| 3. 助産師・保健師等の家庭訪問 | 4. 家事や赤ちゃんの沐浴などのヘルパー |
| 5. 産後の母親の健診（産後健診） | 6. 子育て中の人同士の交流 |
| 7. 子育て経験者から気軽に話を聞ける場や機会の提供 | 8. 父親向けの子育て講座 |
| 9. 行政による子育て情報の提供 | 10. 育児方法を習得する機会 |
| 11. 助産所での短期入所等による産後のケア | 12. 特にない |
| 13. その他(|) |

問 29 出産後に重要なサポートとはどのようなものだと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|----------------------|
| 1. 母親の健康面の相談 | 2. 赤ちゃんの育児相談・健康面の相談 |
| 3. 助産師・保健師等の家庭訪問 | 4. 家事や赤ちゃんの沐浴などのヘルパー |
| 5. 産後の母親の健診（産後健診） | 6. 子育て中の人同士の交流 |
| 7. 子育て経験者から気軽に話を聞ける場や機会の提供 | 8. 父親向けの子育て講座 |
| 9. 行政による子育て情報の提供 | 10. 育児方法を習得する機会 |
| 11. 助産所での短期入所等による産後のケア | 12. 特にない |
| 13. その他(|) |

すべての方に、子育てと子育て支援についてうかがいます。

問 30 お子さんは食事を家族の誰かといっしょに食べていますか。それぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

①朝食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

②夕食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

問 31 あなたのご家庭の全員の収入を合わせた年間の「世帯の収入（年間のボーナス含む手取り額）」を教えてください。単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。（児童手当等の公的手当も含む）当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 1. 収入はない | 2. 50万円未満 | 3. 50～100万円未満 |
| 4. 100～150万円未満 | 5. 150～200万円未満 | 6. 200～250万円未満 |
| 7. 250～300万円未満 | 8. 300～350万円未満 | 9. 350～400万円未満 |
| 10. 400～500万円未満 | 11. 500～600万円未満 | 12. 600～700万円未満 |
| 13. 700～800万円未満 | 14. 800～900万円未満 | 15. 900～1000万円未満 |
| 16. 1000万円以上 | | |

問 32 子育て支援でもっと力をいれてほしいものは何ですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 出産や育児に関する相談事業の充実 |
| 2. 母子の健康増進を図る事業の充実 |
| 3. 小児救急医療体制の充実 |
| 4. こどもの発達に関する相談事業の充実 |
| 5. こどもが安心して安全に遊べる場所の提供 |
| 6. 安全パトロールなどを通じた安全なまちづくりの実現 |
| 7. 多様なニーズにあった保育園・幼稚園施設の提供 |
| 8. 子育て世帯への経済的支援の充実 |
| 9. 就学児にかかる放課後の居場所の提供 |
| 10. 子育て世帯の貧困対策の推進 |
| 11. 児童虐待防止対策の推進 |
| 12. こども向けのバリアフリー化の推進（道路補正や施設整備など） |
| 13. 子育て支援の効果的な情報発信の推進 |
| 14. 父親の育児参加を推進する事業の充実 |
| 15. その他（ ） |
| 16. 現状に満足しているため特にない |

問 33 市の子育て支援の取組について、(1) 現状の満足度、(2) 今後の重要度、それぞれの項目についてあなたの考えに近い番号 1 つずつに○をつけてください。

項目	(1) 現状の満足度					(2) 今後の重要度				
	満足している	どちらかといえ 満足している	どちらともいえない	どちらかといえ 不満である	不満である	重要である	重要である どちらかといえ ば	どちらともいえない	重要ではない どちらかといえ ば	重要ではない
①教育・保育施設の充実と質の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③学童保育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④妊娠期における支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤子どもの健康確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥子育てに関する情報発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦子育て世帯への財政支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧子どもが地域交流できる居場所の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨子どもの安全確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩障がいのある子どもとその家庭への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ひとり親家庭等の自立支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫児童虐待の防止	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬不登校対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭外国人世帯への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 34 海老名市における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い

←

→

満足度が高い

1

2

3

4

5

問 35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れてご投函ください。

海老名市ニーズ調査票 (小学生用)

いただいたご回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます。
ぜひご回答いただきますよう、お願い申し上げます。

【調査票ご記入に際してのお願い】

1. 調査票には、お子さんの保護者の方が記入してください。(無記名ですので、氏名・住所の記入の必要はありません)
2. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
3. 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時→18時)で記入してください。
4. 調査票が複数届いているご家庭へ

小学生用の調査票は、学校を通じて配布しました。小学生用の調査票が複数届いているご家庭は、一番下のお子さんを調査対象としてください。

なお、就学前児童用と小学生用の調査票が届いているご家庭は、調査内容が異なりますので、それぞれ1通ずつご回答ください。

下の子	上の子	調査対象児童
未就学児	小学生	調査内容が異なりますので、それぞれ調査対象としてください
小学生	小学生	下のお子さんを対象〔1通のみ回答〕

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまるところ1つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|----------|----------|----------|---------|----------|---------|
| 1. 柏ケ谷 | 2. 東柏ケ谷 | 3. 上今泉 | 4. 下今泉 | 5. 上郷 | 6. 国分北 |
| 7. 国分南 | 8. 望地 | 9. 中央 | 10. 河原口 | 11. さつき町 | 12. 中新田 |
| 13. 勝瀬 | 14. 大谷 | 15. 大谷北 | 16. 大谷南 | 17. 国分寺台 | 18. 浜田町 |
| 19. 杉久保 | 20. 杉久保北 | 21. 杉久保南 | 22. 上河内 | 23. 中河内 | 24. 本郷 |
| 25. 社家 | 26. 今里 | 27. 中野 | 28. 門沢橋 | 29. 扇町 | 30. 泉 |
| 31. めぐみ町 | | | | | |

お子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 対象のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は1枠に1字。)

平成□□年□□月生まれ

問3 対象のお子さんと同居されている方、すべてに○をつけてください。続柄はお子さんから見た関係です。また、同居している家族全員(保護者と該当のお子さんを含む)の人数をご記入ください。

- | | | | | |
|----------|--------|-------|-------|----------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 祖父 | 4. 祖母 | 5. 兄弟・姉妹 |
| 6. その他親族 | 7. その他 | | | |

※同居している家族の人数

家族全員で□□人

問4 あなたのご家庭は、どのような住宅にお住まいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------|------------|-----------------|
| 1. 持ち家 | 2. 民営の賃貸住宅 | 3. 県営・市営などの賃貸住宅 |
| 4. 社宅・公務員住宅 | 5. 住宅に間借り | 6. その他() |

問5 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。対象のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問6 対象のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他() |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

問7 あなたには、何人お子さんがいらっしゃいますか。また、理想的なお子さんの人数は何人ですか。それぞれ、当てはまる番号1つに○をつけてください。

①実際の人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. その他(□人)
②理想の人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人	4. 4人	5. 5人	6. その他(□人)

「理想的な子どもの人数」より「実際の子ども的人数」が少ない方にうかがいます。

問7-1 少ない理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-------------------------|
| 1. 今は少ないが、今後、子ども(きょうだい)を持ちたいと考えている | |
| 2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから | 3. 家が狭いから |
| 4. 自分の仕事(勤めや家業)に差し支えるから | 5. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから |
| 6. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから | 7. 高年齢で産むのはいやだから |
| 8. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから | |
| 9. 健康上の理由から | 10. 欲しいけれどもできないから |
| 11. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから | 12. 配偶者が望まないから |
| 13. 定年退職までに、一番下の子が成人してほしいから | |
| 14. その他() | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問 8 日頃、対象のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問9 お子さん（対象のお子さんに限りません）の子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 【問9-1へ】 2. いない／ない ⇒ 【問10へ】

問9で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親族
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. インターネット（SNS）
5. 子育て支援センター（地域版子育てセンターの「SORA」と「はらっぱ」を含む）
6. 市の子育て関連窓口の職員
7. 保育士や幼稚園教諭
8. 児童相談所（厚木保健福祉事務所）
9. 民生委員・児童委員
10. かかりつけ医
11. その他（

問 10 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児のことがよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと
5. 子どもと過ごす時間が十分とれないこと
6. 子どもの教育に関すること
7. 子どもの友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること
8. 子どもの登所・登園拒否、不登校などの課題
9. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力がいないこと
10. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
11. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること
12. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
13. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間がとれないこと
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子育てのストレス等から、子どもに手をあげたり、叱りすぎたり、世話をしなかったりしてしまうこと
16. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
17. 子育てに係る出費がかさむこと
18. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと
19. その他（

問 11 子育て支援に関する情報をどこから主に入手していますか。当てはまる番号にすべてに○をつけてください。

1. 市の広報やホームページ
2. 市が発信している携帯アプリ等（子育て応援アプリ「子育てタウン」、予防接種スケジュール管理サイト「えび〜にゃのちっくんナビ」など）
3. 市が発行しているパンフレット（「子育てガイドブックすくすく」や「えびな健康だより」など）
4. 子育て支援センター（地域版子育てセンターの「SORA」と「はらっぱ」を含む）
5. 市の子育て関連窓口の職員
6. 親族（自分の親など）
7. 友人・知人
8. 市が発行する以外の子育て情報誌
9. テレビ・ラジオ・新聞
10. インターネット（SNS）
11. かかりつけ医
12. その他（ ）

問 12 子育てに関してどのような情報を知りたいですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親子で交流できる場や催し
2. 親同士が交流できる場や催し
3. 子育て相談や講座
4. 保育園・幼稚園
5. 一時預かり・送り迎え等の保育サービス
6. 子育てサークルや団体の活動内容
7. 同じ立場の親の会
8. 医療機関
9. 公園や遊び場
10. 子育て仲間で集うために使える場
11. 親子で行けるイベント等
12. 子連れで行けるお店
13. その他（ ）

問 13 対象のお子さんのかかりつけの（病気や発育について相談できる）医者がいますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. いる 2. いない

問 14 休日や夜間にお子さん（対象のお子さんに限りません）が病気になったときに受診できる医療機関を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 知っている 2. 知らない

問 15 日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサポートはどのようなものだと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

1. 親の不安や悩みの相談
2. 子育てに関する総合的な情報提供
3. 子育て中の親同士の仲間作り
4. 子育てについての講座
5. 子どもの発達や幼児教育のプログラム提供
6. 子どもを遊ばせる場や機会の提供
7. 親のリフレッシュの場や機会の提供
8. 父親の育児参加に関する意識啓発
9. 子どもの病気や障がいについての相談
10. 特になし
11. その他（ ）

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 16 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労
パート・アルバイト等：「フルタイム」以外の就労

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】	(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である →【問 16-1のみ】	1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である →【問 16-1のみ】
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である →【問 16-1、問 16-2へ】	3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である →【問 16-1、問 16-2へ】
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない →【問 16-3へ】	5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない →【問 16-3へ】

問 16 の (1) 母親または (2) 父親で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、平均的なパターンについてお答えください。□内に数字で記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(1) 母親	(2) 父親
1週当たり □□ 日	1週当たり □□ 日
1日当たり □□ 時間	1日当たり □□ 時間

問 16 の (1) 母親または (2) 父親で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

問 16-2 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親	(2) 父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問 16 の (1) 母親または (2) 父親で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-3 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字でご記入ください。

(1) 母親	(2) 父親
1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)	1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労したい	2. 1 年より先、一番下の子どもが □□ 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ↓	3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ↓
《希望する就労形態》 ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外) → 1 週当たり □ 日 1 日当たり □□ 時間	《希望する就労形態》 ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外) → 1 週当たり □ 日 1 日当たり □□ 時間

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 17 この1年間に、対象のお子さんが病気やケガで小学校に行けなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 【問 17-1 へ】 2. なかった ⇒ 【問 18 へ】

問 17 で「1. あった」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-1 対象のお子さんが病気やけがで普段利用している小学校に行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください (半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は1枠に1字)。

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

1 年間の対処方法	日数	
ア. 父親が休んだ	□□□ 日	【問 17-2 へ】
イ. 母親が休んだ	□□□ 日	
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□□ 日	
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□□ 日	【問 17-4 へ】
オ. 病児・病後児の保育を利用した (保育所(園)で実施しているサービスを含む)	□□□ 日	
カ. ベビーシッターを利用した	□□□ 日	
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□□ 日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□□ 日	
ケ. その他 ()	□□□ 日	

問 17-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 17-2 保護者が休んだその際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

※病児保育・・・病気のお子さんを医療機関などの専用施設で一時的にお預かりします。一定の利用料がかかる場合があります。

※病後児保育・・・お子さんが病気の回復期であり、まだ集団保育が困難な期間に、えびなこどもセンターで一時的にお預かりします。

1. できれば病児保育施設等を利用したい ⇒ □□ 日
2. できれば病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□ 日
3. 利用したいとは思わない ⇒ 【問 17-3 へ】

問 17-2 で「3. 利用したいとは思わない。」に○をつけた方にうかがいます。

問 17-3 そう思われる理由について当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよいくない
4. 利用料がかかる、または、わからない
5. 親が仕事を休んで対応する
6. その他（)

問 17-1 で「ウ.」から「ケ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 17-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は1枠に1字）。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □□ 日
2. 休んで看ることは非常に難しい

お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

- 問 18 対象のお子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ利用している週当たり日数を数字でご記入ください。**
 ※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。
 ※時間は必ず（例）『18 時』のように 24 時間制でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

【現在の過ごし方】

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 日くらい → 下校時から 時まで
5. あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブ	週 日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 日くらい

- 問 19 対象のお子さんは、今後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。**
 ※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。
 ※時間は必ず（例）『18 時』のように 24 時間制でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

【今後の過ごし方の希望】

1. 自宅	週 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい
4. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 日くらい → 下校時から 時まで ⇒ 【問 19-1～19-5 へ】
5. あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブ	週 日くらい ⇒ 【問 19-6～19-8 へ】
6. ファミリー・サポート・センター	週 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 日くらい

問 19 で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 対象のお子さんについて、何年生まで、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 小学 1 年生まで	2. 小学 2 年生まで	3. 小学 3 年生まで
4. 小学 4 年生まで	2. 小学 5 年生まで	3. 小学 6 年生まで

問 19-2 対象のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。

（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※利用したい時間帯を、□内に（例）『0 9 時』～『1 8 時』のように 2 4 時間制でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

（1）土曜日	（2）日曜日・祝日
1. 利用したい -----↓ 《利用したい時間帯》 □□ 時から □□ 時まで 2. 利用する必要はない	1. 利用したい -----↓ 《利用したい時間帯》 □□ 時から □□ 時まで 2. 利用する必要はない

問 19-3 対象のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※利用したい時間帯を、□内に（例）『0 9 時』～『1 8 時』のように 2 4 時間制でご記入ください（数字は 1 枠に 1 字）。

1. 利用したい -----→ 2. 利用する必要はない	《利用したい時間帯》 □□ 時から □□ 時まで
---------------------------------	--

問 19-4 放課後児童クラブに期待することは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スタッフの見守りがある安全・安心な居場所であること 2. 子どもが、多くの友達や異なる学年の子どもと交流できること 3. 子どもが、工作・料理・スポーツなどのいろいろな体験活動に参加できること 4. 子どもや保護者が、地域の人とふれ合うことで、地域とつながりができること 5. 子どもが、広い場所で思いきり体を動かして活動できること 6. 子どもが、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣や、勉強（宿題等）の習慣を身につけることができること 7. 学力向上のための学習支援（宿題を除く）があること 8. 音楽や運動等の習い事の要素が含まれること 9. 保護者がスタッフへ子育て（教育を含む）に関する悩みを相談できること 10. 子どもを預けている間に食事の提供があること（昼食、夕食等の配食サービス） 11. 送迎サービスがあること 12. その他（	)
--	---

現在、放課後児童クラブ（学童保育）を利用していないが、問 19 で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-5 放課後児童クラブ（学童保育）の利用（参加）を希望したいが、利用（参加）できない理由等がありましたらご記入ください。

理由

問 19 で「5. あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-6 対象のお子さんについて、土曜日に、あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用したい

2. 利用する必要はない

問 19-7 あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブに期待することは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スタッフの見守りがある安全・安心な居場所であること
2. 子どもが、多くの友達や異なる学年の子どもと交流できること
3. 子どもが、工作・スポーツなどのいろいろな体験活動に参加できること
4. 子どもや保護者が、スタッフとふれ合うことで、地域とつながりができること
5. 子どもが、広い場所で思いきり体を動かして活動できること
6. 子どもが、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣を身につけることができること
7. 宿題等をとおして自学自習の習慣を身につけることができること
8. 学力向上のための学習支援（宿題を除く）があること
9. 放課後児童クラブ（学童保育）の代わりに、保護者が仕事や用事等の時間の確保をできること
10. その他（)

現在、あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブを利用していないが、問 19 で「5. あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-8 あそびっ子クラブ・まなびっ子クラブの利用（参加）を希望したいが、利用（参加）できない理由等がありましたらご記入ください。

理由

すべての方にうかがいます。

問 20 お子さんの放課後に必要と思うものは次のうちどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大人の見守りによる安全・安心な居場所
2. 学びのきっかけとなる体験活動（スポーツや文化芸術活動など）
3. 自由遊び
4. 宿題の支援
5. 学力を高めるための学習支援（算数や英語など。宿題は除く）
6. 運動系の習い事
7. 音楽系の習い事
8. 将来の職業の参考になる体験活動
9. その他（)

すべての方に、子育てと子育て支援についてうかがいます。

問 21 お子さんは食事を家族の誰かといっしょに食べていますか。それぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

①朝食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

②夕食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

問 22 あなたのご家庭の全員の収入を合わせた年間の「世帯の収入（年間のボーナス含む手取り額）」を教えてください。単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。（児童手当等の公的手当も含む）当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 1. 収入はない | 2. 50万円未満 | 3. 50～100万円未満 |
| 4. 100～150万円未満 | 5. 150～200万円未満 | 6. 200～250万円未満 |
| 7. 250～300万円未満 | 8. 300～350万円未満 | 9. 350～400万円未満 |
| 10. 400～500万円未満 | 11. 500～600万円未満 | 12. 600～700万円未満 |
| 13. 700～800万円未満 | 14. 800～900万円未満 | 15. 900～1000万円未満 |
| 16. 1000万円以上 | | |

問 23 子育て支援でもっと力をいれてほしいものは何ですか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 出産や育児に関する相談事業の充実 |
| 2. 母子の健康増進を図る事業の充実 |
| 3. 小児救急医療体制の充実 |
| 4. こどもの発達に関する相談事業の充実 |
| 5. こどもが安心して安全に遊べる場所の提供 |
| 6. 安全パトロールなどを通じた安全なまちづくりの実現 |
| 7. 多様なニーズにあった保育園・幼稚園施設の提供 |
| 8. 子育て世帯への経済的支援の充実 |
| 9. 就学児にかかる放課後の居場所の提供 |
| 10. 子育て世帯の貧困対策の推進 |
| 11. 児童虐待防止対策の推進 |
| 12. こども向けのバリアフリー化の推進（道路補正や施設整備など） |
| 13. 子育て支援の効果的な情報発信の推進 |
| 14. 父親の育児参加を推進する事業の充実 |
| 15. その他（ ） |
| 16. 現状に満足しているため特になし |

問 24 市の子育て支援の取組について、(1) 現状の満足度、(2) 今後の重要度、それぞれの項目についてあなたの考えに近い番号 1 つずつに○をつけてください。

項目	(1) 現状の満足度					(2) 今後の重要度				
	満足している	どちらかといえ 満足している	どちらともいえない	どちらかといえ 不満である	不満である	重要である	どちらかといえ 重要である	どちらともいえない	どちらかといえ 重要ではない	重要ではない
①教育・保育施設の充実と質の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③学童保育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④妊娠期における支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤子どもの健康確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥子育てに関する情報発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦子育て世帯への財政支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧子どもが地域交流できる居場所の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨子どもの安全確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩障がいのある子どもとその家庭への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ひとり親家庭等の自立支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫児童虐待の防止	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬不登校対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭外国人世帯への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 25 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い

←

→

満足度が高い

1

2

3

4

5

問 26 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れてご投函ください。